

児童発達支援事業所 従業者向け自己 評価アンケート項目

環境・体制整備

1. 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。

- はい: 10名
- いいえ: 0名
- わからない: 1名

自由意見:

- 机や椅子を置くので広々としたスペースが勿体ないと感じる
- 柵が壊れていて、出入りの際に外れることが多く、外れると一旦業務が止まるので、できれば新しくなると嬉しいです。

2. 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。

- はい: 9名
- いいえ: 0名
- わからない: 2名

自由意見:

- 子どもの人数に対する職員の配置数が適切であることは勿論、子どもの状態によって人数を増やして対応することができている。
- その日の利用人数に応じて声を掛け合って行動している
- 子どもの利用人数に対しての職員の配置人数では、対応できないことがあるので改善が必要。動きをが激しいお子さんの場合、1人職員が対応しなければいけなくなり、他の職員でカバーするようになり負担が大きくなってしまう。

3. 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。

- はい: 6名
- いいえ: 3名

- わからない:2名

自由意見:

- 入室からのすべきことの導線が工夫されており、子どもにとって視覚的にもわかりやすい点。事業所が2階で階段のみ、室内も手すり等はない。簡単には改善が難しいが、身体に障害のある(歩行の手助けが必要な)子どもが通所することになった際には職員間で何らかのサポート体制が必要と思われる。
 - トイレや個室など段差はあるが職員が必ず介入するため安全である
 - 施設が2階にあるため階段が厳しい
4. 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。
- はい:9名
 - いいえ:1名
 - わからない:1名

自由意見:

- 毎日の療育スペースの清掃は適切になされている。カーテン、空調、机椅子設備等の時間がかかる場所の清掃・点検・丁寧な消毒は定期的にそのための時間、職員分担をして職務時間内に取り組むべきと思います。
 - 掃除や換気、空調設備の調節ができていると感じる
 - エアコンや窓・サッシ・ゴミ箱他清掃が必要。
5. 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。
- はい:11名
 - いいえ:0名
 - わからない:0名

業務改善

6. 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。
- はい:9名
 - いいえ:1名
 - わからない:1名

自由意見:

- 都度ミーティングで全体の意識の共有ができていて、また個人での目標設定と振り返りも行っている点。
7. 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。
- はい: 5名
 - いいえ: 1名
 - わからない: 5名

自由意見:

- 保護者向け評価表及びその内容から業務改善につながった資料を読んだことがないためわからない。
 - 評価表と言うものが年度末頃に実施する保護者アンケートで認識が間違いなければ「はい」です。
 - 前年度は入職前の為、わからない
8. 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。
- はい: 8名
 - いいえ: 1名
 - わからない: 2名

自由意見:

- 職員の意見を代表や施設長に伝える機会があり、その意見を業務改善に向けて前向きに検討してもらえる点。
 - 業務時間内に話をする時間があり相談しやすい環境である。また、適切なアドバイスをもらえる
9. 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。
- はい: 1名
 - いいえ: 1名
 - わからない: 9名

自由意見:

- 評価結果を受けて業務改善につながった資料を読んだことがないためわからない。
10. 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。
- はい: 8名
 - いいえ: 2名
 - わからない: 1名

自由意見:

- 業務に直結する内容の外部講師を招いた研修、また代表及び施設長が講師となる研修が行われている点。

適切な支援の提供

11. 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。

- はい: 9名
- いいえ: 0名
- わからない: 2名

12. 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。

- はい: 6名
- いいえ: 0名
- わからない: 5名

自由意見:

- アセスメントの適切さは知識・技能がなく評価することはできないが、支援計画の作成にあたっては複数の職員で動画を見て意見を出し合い決定している。
- アセスメントは充分ではないと感じる時がある

13. 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。

- はい: 9名
- いいえ: 0名
- わからない: 2名

14. 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。

- はい: 10名

- いいえ:0名
- わからない:1名

自由意見:

- 支援計画はシステム上で職員はいつでも共有、確認できる点。また、計画で分からないことは質問できる体制がある点。
- 支援計画が更新された案内をSlackなどで連絡してもらえると助かります。

15. こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。

- はい:5名
- いいえ:0名
- わからない:6名

自由意見:

- 標準化されたフォーマルなアセスメントの概念がわからないが、インフォーマルなアセスメントの使用はミーティング・個別記録等で十分になされている点。

16. 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。

- はい:7名
- いいえ:0名
- わからない:4名

自由意見:

- 他は支援内容が具体的にイメージできたが、地域支援・地域連携の具体的な支援内容は現状ではあまりイメージできない。

17. 活動プログラムの立案をチームで行っているか。

- はい: 8名
- いいえ: 2名
- わからない: 1名

自由意見:

- 分からないところは、上司、先輩に相談しつつ立案することができる。

18. 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。

- はい: 10名
- いいえ: 0名
- わからない: 1名

自由意見:

- 月別の集団企画、新しいテーマ遊び、新しい玩具の発案・作成に取り組んでいる点

19. こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。

- はい: 10名
- いいえ: 0名
- わからない: 1名

20. 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。

- はい: 8名
- いいえ: 0名
- わからない: 3名

自由意見:

- 午後活動について活動前にミーティングがあると良いと思います。

21. 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。

- はい: 11名
- いいえ: 0名
- わからない: 0名

22. 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。

- はい: 11名
- いいえ: 0名
- わからない: 0名

23. 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。

- はい: 11名
- いいえ: 0名
- わからない: 0名

関係機関や保護者との連携

24. 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。

- はい: 9名
- いいえ: 0名
- わからない: 2名

自由意見:

- 会議にどなたが参画しているのか分かりません。

25. 地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。

- はい: 8名
- いいえ: 1名
- わからない: 2名

26. 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。

- はい: 4名
- いいえ: 1名
- わからない: 6名

27. 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。

- はい: 3名
- いいえ: 0名
- わからない: 8名

自由意見:

- 具体的な業務の流れがわからない。いつ、だれが、どのように書類を作成し共有しているのか知りたい。

28. 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。

- はい: 1名
- いいえ: 2名
- わからない: 8名

29. 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。

- はい: 1名
- いいえ: 7名
- わからない: 3名

30. 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。

- はい: 11名
- いいえ: 0名

- わからない:0名

31. 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。

- はい:10名
- いいえ:1名
- わからない:0名

32. 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。

- はい:9名
- いいえ:1名
- わからない:1名

33. 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。

- はい:11名
- いいえ:0名
- わからない:0名

34. 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。

- はい:11名
- いいえ:0名
- わからない:0名

35. 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。

- はい:11名
- いいえ:0名
- わからない:0名

36. 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。

- はい: 1名
- いいえ: 6名
- わからない: 4名

自由意見:

- 保護者の待機場所のスペースが広いので、そこが既に交流の場になっていると感じます。

37. こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。

- はい: 11名
- いいえ: 0名
- わからない: 0名

38. 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。

- はい: 10名
- いいえ: 0名
- わからない: 1名

39. 個人情報の取扱いに十分留意しているか。

- はい: 10名
- いいえ: 0名
- わからない: 1名

40. 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。

- はい: 10名

- いいえ:0名
- わからない:1名

自由意見:

- 配慮の具体例がわからない

41. 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。

- はい:0名
- いいえ:7名
- わからない:4名

非常時等の対応

42. 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。

- はい:10名
- いいえ:0名
- わからない:1名

43. 業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。

- はい:11名
- いいえ:0名
- わからない:0名

44. 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。

- はい:7名
- いいえ:0名
- わからない:4名

45. 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。

- はい:4名
- いいえ:0名
- わからない:7名

46. 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。

- はい:10名
- いいえ:0名
- わからない:1名

47. こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。

- はい:5名
- いいえ:0名
- わからない:6名

48. ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。

- はい:6名
- いいえ:0名
- わからない:5名

49. 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。

- はい:11名
- いいえ:0名
- わからない:0名

50. どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。

- はい:8名
- いいえ:1名

- わからない:2名